

結果の概要

I 医療施設調査

令和元年10月1日現在における全国の医療施設総数は181,621施設で、このうち、「休止・1年以上休診中」の施設を除いた「活動中の施設」は179,416施設（医療施設総数の98.8%）となっている。

以下の内容は、その「活動中の施設」について取りまとめたものである。

1 施設数

(1) 施設の種別別にみた施設数

全国の医療施設は179,416施設で、前年に比べ326施設増加している。

「病院」は8,300施設で、前年に比べ72施設減少しており、「一般診療所」は102,616施設で511施設増加、「歯科診療所」は68,500施設で113施設減少している。

施設数を施設の種別別にみると、「精神科病院」は1,054施設で、前年に比べ4施設減少、「一般病院」は7,246施設で、68施設減少している。

一般病院のうち「療養病床を有する病院」は3,662施設（病院総数の44.1%）で、前年に比べ74施設減少している。

一般診療所は「有床」が6,644施設（一般診療所総数の6.5%）で、前年に比べ290施設減少し、このうち「療養病床を有する一般診療所」は780施設で、前年に比べ67施設減少している。

「無床」は95,972施設（同93.5%）で、前年に比べ801施設増加している。（表1、表2、図1）

（参考）統計表 1 施設の種別別にみた施設数・病床数及び人口10万対施設数・病床数の年次推移

統計表 7 施設の種別別にみた動態状況の年次推移

統計表 11 都道府県別にみた療養病床を有する施設数及び病床数

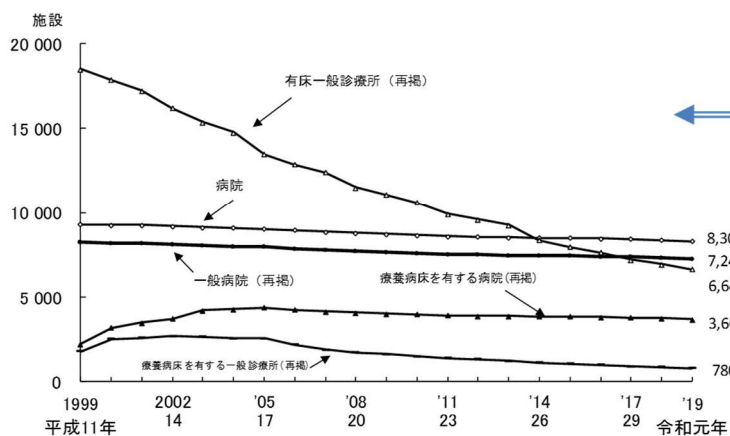
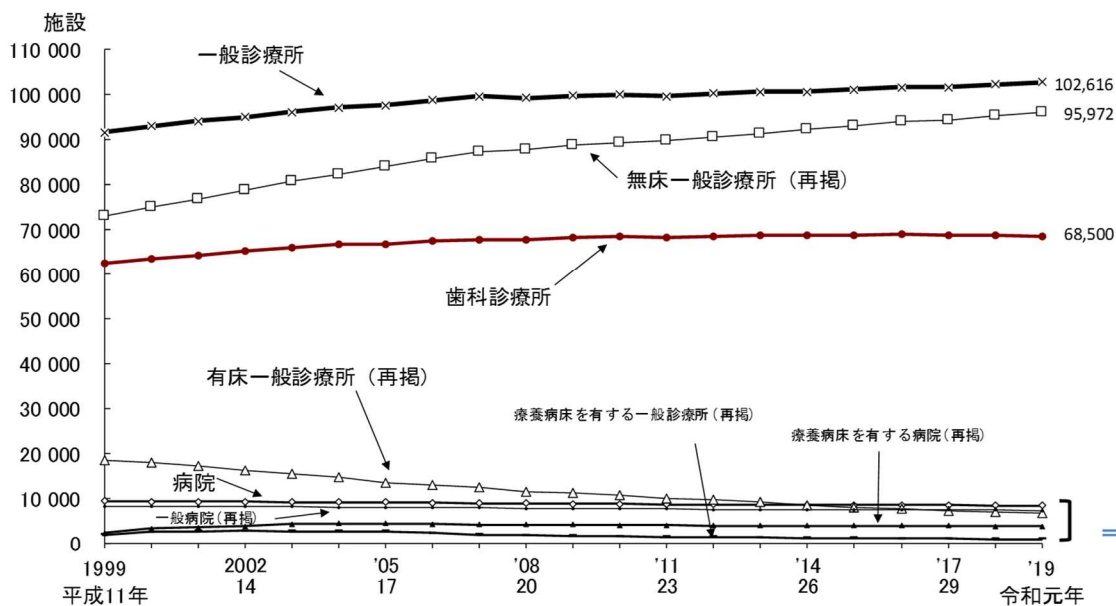
表1 施設の種別別にみた施設数

各年10月1日現在

	施設数		対前年		構成割合(%)	
	令和元年 (2019)	平成30年 (2018)	増減数	増減率 (%)	令和元年 (2019)	平成30年 (2018)
総数	179 416	179 090	326	0.2
病院	8 300	8 372	△ 72	△ 0.9	100.0	100.0
精神科病院	1 054	1 058	△ 4	△ 0.4	12.7	12.6
一般病院	7 246	7 314	△ 68	△ 0.9	87.3	87.4
(再掲) 療養病床を有する病院	3 662	3 736	△ 74	△ 2.0	44.1	44.6
一般診療所	102 616	102 105	511	0.5	100.0	100.0
有床	6 644	6 934	△ 290	△ 4.2	6.5	6.8
(再掲) 療養病床を有する 一般診療所	780	847	△ 67	△ 7.9	0.8	0.8
無床	95 972	95 171	801	0.8	93.5	93.2
歯科診療所	68 500	68 613	△ 113	△ 0.2	100.0	100.0
有床	20	21	△ 1	△ 4.8	0.0	0.0
無床	68 480	68 592	△ 112	△ 0.2	100.0	100.0

図1 医療施設数の年次推移

各年10月1日現在



注: 1)「療養病床」は、平成12年までは「療養型病床群」であり、平成13・14年は「療養病床」及び「経過の旧療養型病床群」である。
 2) 平成20年までの「一般診療所」には「沖縄県における介輔診療所」を含む。

表2 施設の種類別にみた施設数の動態状況

	令和元年 10月1日 現在	増減数						平成30年 10月1日 現在
		(平成30(2018)年10月～令和元(2019)年9月)						
		増		減		種類の 変更		
		開設	再開	廃止	休止			
病院	8,300	△ 72	60	6	125	13	・	8,372
精神科病院	1,054	△ 4	3	-	9	1	3	1,058
一般病院	7,246	△ 68	57	6	116	12	△ 3	7,314
一般診療所	102,616	511	7,768	218	6,982	493	・	102,105
有床	6,644	△ 290	42	14	72	36	△ 238	6,934
無床	95,972	801	7,726	204	6,910	457	238	95,171
歯科診療所	68,500	△ 113	1,451	70	1,478	156	・	68,613
有床	20	△ 1	-	-	1	-	-	21
無床	68,480	△ 112	1,451	70	1,477	156	-	68,592

(2) 開設者別にみた施設数

施設数を開設者別にみると、病院は「医療法人」が5,720施設（病院総数の68.9%）と最も多く、次いで、「公的医療機関」が1,202施設（同14.5%）となっている。一般診療所は「医療法人」が43,593施設（一般診療所総数の42.5%）と最も多く、次いで、「個人」が41,073施設（同40.0%）となっている。歯科診療所は「個人」が53,133施設（歯科診療所総数の77.6%）と最も多くなっている。

前年と比べると、病院は「医療法人」が44施設、「個人」が13施設減少している。一般診療所は「医療法人」が771施設増加し、「個人」が371施設減少している。歯科診療所は「医療法人」が435施設増加し、「個人」が549施設減少している。（表3、表4）

この1年間に開設者を変更した施設は、病院32施設、一般診療所1,088施設、歯科診療所587施設で、このうち開設者を「個人」から「医療法人」へ変更した施設は、病院8施設、一般診療所969施設、歯科診療所495施設となっている（表5）。

（参考）統計表2 開設者別にみた病院数及び病院病床数の年次推移
 統計表3 開設者別にみた一般診療所数及び歯科診療所数の年次推移
 統計表4 開設者・施設の種類別にみた施設数

表3 開設者別にみた施設数

各年10月1日現在

	施設数		対前年		構成割合(%)	
	令和元年 (2019)	平成30年 (2018)	増減数	増減率 (%)	令和元年 (2019)	平成30年 (2018)
病院	8 300	8 372	△ 72	△ 0.9	100.0	100.0
国	322	324	△ 2	△ 0.6	3.9	3.9
公的医療機関	1 202	1 207	△ 5	△ 0.4	14.5	14.4
社会保険関係団体	51	52	△ 1	△ 1.9	0.6	0.6
医療法人	5 720	5 764	△ 44	△ 0.8	68.9	68.8
個人	174	187	△ 13	△ 7.0	2.1	2.2
その他	831	838	△ 7	△ 0.8	10.0	10.0
一般診療所	102 616	102 105	511	0.5	100.0	100.0
国	537	536	1	0.2	0.5	0.5
公的医療機関	3 522	3 550	△ 28	△ 0.8	3.4	3.5
社会保険関係団体	450	464	△ 14	△ 3.0	0.4	0.5
医療法人	43 593	42 822	771	1.8	42.5	41.9
個人	41 073	41 444	△ 371	△ 0.9	40.0	40.6
その他	13 441	13 289	152	1.1	13.1	13.0
歯科診療所	68 500	68 613	△ 113	△ 0.2	100.0	100.0
国	4	5	△ 1	△ 20.0	0.0	0.0
公的医療機関	261	262	△ 1	△ 0.4	0.4	0.4
社会保険関係団体	7	7	-	-	0.0	0.0
医療法人	14 762	14 327	435	3.0	21.6	20.9
個人	53 133	53 682	△ 549	△ 1.0	77.6	78.2
その他	333	330	3	0.9	0.5	0.5

表4 開設者別にみた施設数の動態状況

	令和元年 10月1日 現在	増減数						平成30年 10月1日 現在
		(平成30(2018)年10月～令和元(2019)年9月)						
		増		減		開設者 変更		
		開設	再開	廃止	休止			
病院	8 300	△ 72	60	6	125	13	・	8 372
国	322	△ 2	5	-	7	-	-	324
公的医療機関	1 202	△ 5	13	-	17	1	-	1 207
社会保険関係団体	51	△ 1	-	-	-	1	-	52
医療法人	5 720	△ 44	37	6	84	11	8	5 764
個人	174	△ 13	2	-	7	-	△ 8	187
その他	831	△ 7	3	-	10	-	-	838
一般診療所	102 616	511	7 768	218	6 982	493	・	102 105
国	537	1	67	3	67	3	1	536
公的医療機関	3 522	△ 28	104	12	114	21	△ 9	3 550
社会保険関係団体	450	△ 14	10	1	20	3	△ 2	464
医療法人	43 593	771	2 408	81	2 372	232	886	42 822
個人	41 073	△ 371	2 830	73	2 202	182	△ 890	41 444
その他	13 441	152	2 349	48	2 207	52	14	13 289
歯科診療所	68 500	△ 113	1 451	70	1 478	156	・	68 613
国	4	△ 1	-	-	-	1	-	5
公的医療機関	261	△ 1	5	3	5	4	-	262
社会保険関係団体	7	-	-	-	-	-	-	7
医療法人	14 762	435	316	22	262	49	408	14 327
個人	53 133	△ 549	1 095	44	1 177	101	△ 410	53 682
その他	333	3	35	1	34	1	2	330

表5 開設者を変更した施設数

平成30(2018)年10月～令和元(2019)年9月

		変更後							
		総数	国	公的医療機関	社会保険関係団体	医療法人	個人	その他	
変	病院	総数	32	-	8	-	15	-	9
	国	-	-	-	-	-	-	-	-
	公的医療機関	8	-	6	-	2	-	-	-
	社会保険関係団体	-	-	-	-	-	-	-	-
	医療法人	7	-	2	-	・	-	5	
	個人	8	-	-	-	8	・	-	
その他	9	-	-	-	-	5	-	4	
更	一般診療所	総数	1 088	1	1	1	971	86	28
	国	-	-	-	-	-	-	-	-
	公的医療機関	10	-	-	-	-	-	-	10
	社会保険関係団体	3	1	-	-	-	-	-	2
	医療法人	85	-	-	-	・	82	3	
	個人	976	-	-	-	969	・	7	
その他	14	-	1	1	2	4	6		
前	歯科診療所	総数	587	-	1	-	495	88	3
	国	-	-	-	-	-	-	-	
	公的医療機関	1	-	-	-	-	1	-	
	社会保険関係団体	-	-	-	-	-	-	-	
	医療法人	87	-	-	-	・	87	-	
	個人	498	-	-	-	495	・	3	
その他	1	-	1	-	-	-	-		

注：開設者の分類(3頁参照)における小分類内での変更を計上している。

(3) 病床の規模別にみた施設数

施設数を病床の規模別にみると、病院は「50～99床」が2,058施設（病院総数の24.8%）と最も多く、一般診療所は「10～19床」が4,759施設（有床の一般診療所総数の71.6%）と多くなっている（表6、表7）。

療養病床の規模別にみると、病院は、「50～99床」が1,376施設（療養病床を有する病院総数の37.6%）と最も多くなっている（表9）。

この1年間に病床の規模を変更した病院は568施設で、このうち増床した施設は110施設、減床した施設は458施設となっている（表8）。

一般診療所では、病床の規模を変更した一般診療所は330施設で、このうち増床した施設は18施設、減床した施設は312施設（うち無床への変更249施設）となっており、有床から無床への変更が多くなっている（表10）。

（参考）統計表6 病床の規模別にみた施設数及び構成割合の年次推移

表6 病床の規模別にみた施設数

各年10月1日現在

	施設数		対前年		構成割合(%)	
	令和元年 (2019)	平成30年 (2018)	増減数	増減率 (%)	令和元年 (2019)	平成30年 (2018)
病院	8 300	8 372	△ 72	△ 0.9	100.0	100.0
20～49床	887	904	△ 17	△ 1.9	10.7	10.8
50～99	2 058	2 073	△ 15	△ 0.7	24.8	24.8
100～149	1 442	1 436	6	0.4	17.4	17.2
150～199	1 382	1 377	5	0.4	16.7	16.4
200～299	1 068	1 093	△ 25	△ 2.3	12.9	13.1
300～399	684	701	△ 17	△ 2.4	8.2	8.4
400～499	378	380	△ 2	△ 0.5	4.6	4.5
500～599	165	167	△ 2	△ 1.2	2.0	2.0
600～699	110	111	△ 1	△ 0.9	1.3	1.3
700～799	47	50	△ 3	△ 6.0	0.6	0.6
800～899	27	27	-	-	0.3	0.3
900床以上	52	53	△ 1	△ 1.9	0.6	0.6
一般診療所(有床)	6 644	6 934	△ 290	△ 4.2	100.0	100.0
1～9床	1 885	1 963	△ 78	△ 4.0	28.4	28.3
10～19	4 759	4 971	△ 212	△ 4.3	71.6	71.7

表7 病院の病床の規模別にみた動態状況

	令和元年 10月1日 現在	増減数					病床規模の 変更	平成30年 10月1日 現在
		(平成30(2018)年10月～令和元(2019)年9月)						
		増		減		-		
開設	再開	廃止	休止					
病院	8 300	△ 72	60	6	125	13	-	8 372
20～49床	887	△ 17	5	5	39	4	16	904
50～99	2 058	△ 15	18	1	38	8	12	2 073
100～149	1 442	6	7	-	12	1	12	1 436
150～199	1 382	5	9	-	16	-	12	1 377
200～299	1 068	△ 25	10	-	7	-	△ 28	1 093
300～399	684	△ 17	7	-	7	-	△ 17	701
400～499	378	△ 2	1	-	3	-	-	380
500～599	165	△ 2	-	-	-	-	△ 2	167
600～699	110	△ 1	3	-	1	-	△ 3	111
700～799	47	△ 3	-	-	1	-	△ 2	50
800～899	27	-	-	-	-	-	-	27
900床以上	52	△ 1	-	-	1	-	-	53

表8 病院の病床の規模の変更状況

平成30(2018)年10月～令和元(2019)年9月

		病床数変更後の病床規模											病床数 変更前 施設総数	
		20～ 49床	50～ 99	100～ 149	150～ 199	200～ 299	300～ 399	400～ 499	500～ 599	600～ 699	700～ 799	800～ 899		900床 以上
病床数 変更 前の 病床 規模	20～ 49床	15 減 増 13 2	7											22
	50～ 99	16	58 減 増 40 18	9										83
	100～ 149	5	24	45 減 増 31 14	3									77
	150～ 199	2	4	32	53 減 増 40 13	3								94
	200～ 299		2	3	46	67 減 増 55 12	1							119
	300～ 399				3	20	33 減 増 27 6	4	1					61
	400～ 499				1	1	8	28 減 増 25 3						38
	500～ 599						1	6	12 減 増 11 1					19
	600～ 699						1		4	15 減 増 13 2	1			21
	700～ 799									3	6 減 増 5 1			9
	800～ 899											7 減 増 6 1		7
900床 以上												18 減 増 10 8	18	
病床数 変更後 施設総数		38	95	89	106	91	44	38	17	18	7	7	18	568 減 増 458 110

注: ■ は、同規模内における変更(増減)施設数である。

表9 療養病床の規模別にみた施設数

各年10月1日現在

	施設数		対前年		構成割合(%)	
	令和元年 (2019)	平成30年 (2018)	増減数	増減率 (%)	令和元年 (2019)	平成30年 (2018)
療養病床を 有する施設数	4 442	4 583	△ 141	△ 3.1
病 院	3 662	3 736	△ 74	△ 2.0	100.0	100.0
1～ 49床	1 241	1 251	△ 10	△ 0.8	33.9	33.5
50～ 99	1 376	1 392	△ 16	△ 1.1	37.6	37.3
100～299	989	1 029	△ 40	△ 3.9	27.0	27.5
300床以上	56	64	△ 8	△ 12.5	1.5	1.7
一般診療所	780	847	△ 67	△ 7.9	100.0	100.0
1～ 9床	391	426	△ 35	△ 8.2	50.1	50.3
10～ 19	389	421	△ 32	△ 7.6	49.9	49.7

表10 一般診療所の病床の規模の変更状況

平成30(2018)年10月～令和元(2019)年9月

		病床数変更後の病床規模			病床数 変更前 施設総数
		無 床	1～9床	10～19床	
病床数 変更前 の 病床 規模	無床	・	5	6	11
	1～9床	89	21 減 増 18 3	-	110
	10～19床	160	24	25 減 増 21 4	209
病床数 変更後 施設総数		249	50	31	330 減 増 312 18

注: ■ は、同規模内における変更(増減)施設数である。

(4) 診療科目別にみた施設数

1) 病院における標ぼうする診療科目別施設数

一般病院の施設数を診療科目別にみると、「1 内科」が 6,705 施設（一般病院総数の 92.5%）と最も多く、次いで、「34 リハビリテーション科」5,613 施設（同 77.5%）、「25 整形外科」4,897 施設（同 67.6%）となっている。

前年と比べると、「5 腎臓内科」（61 施設増）、「7 糖尿病内科（代謝内科）」（45 施設増）、「39 救急科」（29 施設増）などが増加し、「1 内科」（54 施設減）、「13 小児科」（28 施設減）、「16 外科」（28 施設減）などが減少している。

また、精神科病院では、「15 心療内科」（7 施設増）、「6 神経内科」（5 施設増）などが増加している。（表 11）

（参考）統計表 8 診療科目別にみた一般病院数の年次推移（重複計上）

表 11 病院の診療科目別にみた施設数（重複計上）

各年10月1日現在

	総数	一般病院					精神科病院				
		令和元年 (2019)	平成30年 (2018)	対前年		(令和元年) 総数に 対する割合 (%)	令和元年 (2019)	平成30年 (2018)	対前年		(令和元年) 総数に 対する割合 (%)
				増減数	増減率 (%)				増減数	増減率 (%)	
	7 246	7 314	△ 68	△ 0.9	100.0	1 054	1 058	△ 4	△ 0.4	100.0	
1	内 科	6 705	6 759	△ 54	△ 0.8	92.5	663	664	△ 1	△ 0.2	62.9
2	呼 吸 器 内 科	2 756	2 761	△ 5	△ 0.2	38.0	8	8	-	-	0.8
3	循 環 器 内 科	3 958	3 955	3	0.1	54.6	19	18	1	5.6	1.8
4	消 化 器 内 科 (胃腸内科)	3 988	4 005	△ 17	△ 0.4	55.0	26	25	1	4.0	2.5
5	腎 臓 内 科	1 307	1 246	61	4.9	18.0	2	2	-	-	0.2
6	神 経 内 科	2 524	2 530	△ 6	△ 0.2	34.8	213	208	5	2.4	20.2
7	糖 尿 病 内 科 (代謝内科)	1 524	1 479	45	3.0	21.0	-	-	-	-	-
8	血 液 内 科	683	660	23	3.5	9.4	1	1	-	-	0.1
9	皮 膚 科	3 039	3 052	△ 13	△ 0.4	41.9	24	27	△ 3	△ 11.1	2.3
10	アレルギ科	448	447	1	0.2	6.2	-	-	-	-	-
11	リウマチ科	1 340	1 323	17	1.3	18.5	2	2	-	-	0.2
12	感 染 症 内 科	163	153	10	6.5	2.2	-	-	-	-	-
13	小 児 科	2 539	2 567	△ 28	△ 1.1	35.0	17	18	△ 1	△ 5.6	1.6
14	精 神 科	1 760	1 752	8	0.5	24.3	1 054	1 058	△ 4	△ 0.4	100.0
15	心 療 内 科	638	633	5	0.8	8.8	482	475	7	1.5	45.7
16	外 科	4 500	4 528	△ 28	△ 0.6	62.1	11	11	-	-	1.0
17	呼 吸 器 外 科	994	992	2	0.2	13.7	-	-	-	-	-
18	心臓血管外科	1 147	1 139	8	0.7	15.8	-	-	-	-	-
19	乳 腺 外 科	986	958	28	2.9	13.6	-	-	-	-	-
20	気管食道外科	82	88	△ 6	△ 6.8	1.1	-	-	-	-	-
21	消 化 器 外 科 (胃腸外科)	1 765	1 740	25	1.4	24.4	-	-	-	-	-
22	泌 尿 器 科	2 831	2 819	12	0.4	39.1	4	4	-	-	0.4
23	肛 門 外 科	1 181	1 187	△ 6	△ 0.5	16.3	-	-	-	-	-
24	脳 神 経 外 科	2 594	2 594	-	-	35.8	9	8	1	12.5	0.9
25	整 形 外 科	4 897	4 913	△ 16	△ 0.3	67.6	8	11	△ 3	△ 27.3	0.8
26	形 成 外 科	1 396	1 390	6	0.4	19.3	1	1	-	-	0.1
27	美 容 外 科	124	128	△ 4	△ 3.1	1.7	-	-	-	-	-
28	眼 科	2 388	2 398	△ 10	△ 0.4	33.0	2	2	-	-	0.2
29	耳鼻いんこう科	1 957	1 957	-	-	27.0	6	5	1	20.0	0.6
30	小 児 外 科	384	376	8	2.1	5.3	-	-	-	-	-
31	産 婦 人 科	1 104	1 116	△ 12	△ 1.1	15.2	-	-	-	-	-
32	産 科	196	191	5	2.6	2.7	-	-	-	-	-
33	婦 人 科	871	858	13	1.5	12.0	-	1	△ 1	△ 100.0	-
34	リハビリテーション科	5 613	5 589	24	0.4	77.5	55	56	△ 1	△ 1.8	5.2
35	放 射 線 科	3 340	3 365	△ 25	△ 0.7	46.1	30	29	1	3.4	2.8
36	麻 酔 科	2 743	2 738	5	0.2	37.9	11	11	-	-	1.0
37	病 理 診 断 科	916	897	19	2.1	12.6	-	-	-	-	-
38	臨 床 検 査 科	239	233	6	2.6	3.3	-	-	-	-	-
39	救 急 科	764	735	29	3.9	10.5	-	-	-	-	-
40	歯 科	1 100	1 100	-	-	15.2	179	181	△ 2	△ 1.1	17.0
41	矯 正 歯 科	144	144	-	-	2.0	3	3	-	-	0.3
42	小 児 歯 科	150	150	-	-	2.1	3	3	-	-	0.3
43	歯科口腔外科	988	976	12	1.2	13.6	9	10	△ 1	△ 10.0	0.9

2) 小児科、産婦人科、産科を標ぼうする施設数

一般病院において「小児科」を標ぼうする施設は2,539施設（一般病院総数の35.0%）、「産婦人科」は1,104施設（同15.2%）、「産科」は196施設（同2.7%）となっている。

また、「産婦人科」と「産科」を合計すると、一般病院は1,300施設（一般病院総数の17.9%）となっており、年々減少している。（表12）

表12 小児科、産婦人科、産科を標ぼうする施設数の年次推移

各年10月1日現在

	小児科を標ぼうする施設				産婦人科、産科を標ぼうする施設											
	一般病院		一般診療所		一般病院						一般診療所					
	施設数	割合 (%)	施設数	割合 (%)	産婦人科+産科		産婦人科		産科		産婦人科+産科		産婦人科		産科	
					施設数	割合 (%)	施設数	割合 (%)	施設数	割合 (%)	施設数	割合 (%)	施設数	割合 (%)	施設数	割合 (%)
平成20年(2008)	2 905	37.7	22 503	22.7	1 496	19.4	1 319	17.1	177	2.3	3 955	4.0	3 555	3.6	400	0.4
21 ('09)	2 853	37.3	1 474	19.3	1 294	16.9	180	2.4
22 ('10)	2 808	37.0	1 432	18.9	1 252	16.5	180	2.4
23 ('11)	2 745	36.5	19 994	20.4	1 395	18.5	1 239	16.5	156	2.1	3 619	3.7	3 284	3.3	335	0.3
24 ('12)	2 702	36.1	1 387	18.5	1 218	16.3	169	2.3
25 ('13)	2 680	35.9	1 375	18.4	1 203	16.1	172	2.3
26 ('14)	2 656	35.8	20 872	20.8	1 361	18.3	1 176	15.8	185	2.5	3 469	3.5	3 105	3.1	364	0.4
27 ('15)	2 642	35.6	1 353	18.2	1 159	15.6	194	2.6
28 ('16)	2 618	35.5	1 332	18.0	1 136	15.4	196	2.7
29 ('17)	2 592	35.3	19 647	19.4	1 313	17.9	1 127	15.3	186	2.5	3 327	3.3	2 976	2.9	351	0.3
30 ('18)	2 567	35.1	1 307	17.9	1 116	15.3	191	2.6
令和元年 ('19)	2 539	35.0	1 300	17.9	1 104	15.2	196	2.7

注:1)一般診療所の数値は静態調査年のみ把握している。

2)一般診療所の平成23年の数値は、福島県の全域を除いた数値である。

2 病床数

(1) 病床の種類別にみた病床数

医療施設の病床数をみると、全病床数は1,620,097床で、前年に比べ21,371床減少している。病院は1,529,215床で、前年に比べ17,339床減少しており、一般診療所は90,825床で4,028床減少、歯科診療所は57床で4床減少している。

病院の病床を病床の種類別にみると、「一般病床」は887,847床（病院の全病床数の58.1%）で、前年に比べ2,865床減少、「精神病床」は326,666床（同21.4%）で3,026床減少、「療養病床」は308,444床（同20.2%）で11,062床減少している。

一般診療所の「療養病床」は7,882床で、前年に比べ627床減少している。（表13、図2）

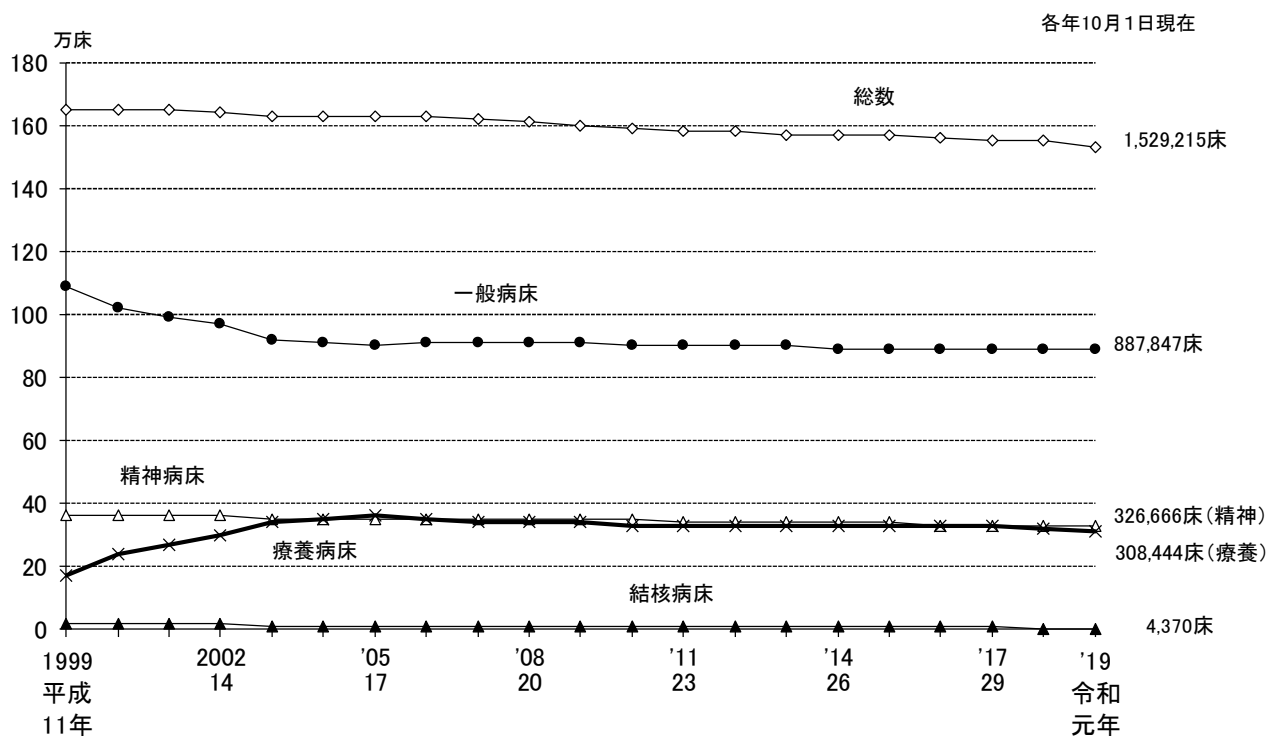
（参考）統計表1 施設の種類別にみた施設数・病床数及び人口10万対施設数・病床数の年次推移

表13 病床の種類別にみた病床数

各年10月1日現在

	病床数		対前年		構成割合(%)	
	令和元年 (2019)	平成30年 (2018)	増減数	増減率 (%)	令和元年 (2019)	平成30年 (2018)
総 数	1 620 097	1 641 468	△ 21 371	△ 1.3
病 院	1 529 215	1 546 554	△ 17 339	△ 1.1	100.0	100.0
精神病床	326 666	329 692	△ 3 026	△ 0.9	21.4	21.3
精神科病院	245 052	246 288	△ 1 236	△ 0.5	16.0	15.9
一般病院	81 614	83 404	△ 1 790	△ 2.1	5.3	5.4
感染症病床	1 888	1 882	6	0.3	0.1	0.1
結核病床	4 370	4 762	△ 392	△ 8.2	0.3	0.3
療養病床 (A)	308 444	319 506	△ 11 062	△ 3.5	20.2	20.7
一般病床	887 847	890 712	△ 2 865	△ 0.3	58.1	57.6
一般診療所	90 825	94 853	△ 4 028	△ 4.2	100.0	100.0
(再掲) 療養病床 (B)	7 882	8 509	△ 627	△ 7.4	8.7	9.0
歯科診療所	57	61	△ 4	△ 6.6
療養病床総数 (A)+(B)	316 326	328 015	△ 11 689	△ 3.6

図2 病床の種類別に見た病院病床数の年次推移



注:1) 「一般病床」は、平成12年までは「その他の病床」のうち「療養型病床群」を除いたものであり、平成13・14年は「一般病床」及び「経過の旧その他の病床(経過の旧療養型病床群を除く。)」である。
 2) 「療養病床」は、平成12年までは「療養型病床群」であり、平成13・14年は「療養病床」及び「経過の旧療養型病床群」である。

(2) 開設者別に見た病床数

病床数を開設者別にみると、「医療法人」が病院では855,804床(病院の全病床数の56.0%)、一般診療所では69,070床(有床の一般診療所の全病床数の76.0%)と最も多くなっている(表14)。

(参考) 統計表2 開設者別に見た病院数及び病院病床数の年次推移
 統計表5 開設者・病床の種類別に見た病床数

表14 開設者別に見た病床数

各年10月1日現在

	病床数		対前年		構成割合 (%)		(令和元年) 1施設当たり病床数
	令和元年 (2019)	平成30年 (2018)	増減数	増減率 (%)	令和元年 (2019)	平成30年 (2018)	
病院	1 529 215	1 546 554	△ 17 339	△ 1.1	100.0	100.0	184.2
国	126 423	127 092	△ 669	△ 0.5	8.3	8.2	392.6
公的医療機関	311 724	314 668	△ 2 944	△ 0.9	20.4	20.3	259.3
社会保険関係団体	15 523	15 636	△ 113	△ 0.7	1.0	1.0	304.4
医療法人	855 804	865 038	△ 9 234	△ 1.1	56.0	55.9	149.6
個人	16 457	17 400	△ 943	△ 5.4	1.1	1.1	94.6
その他	203 284	206 720	△ 3 436	△ 1.7	13.3	13.4	244.6
一般診療所	90 825	94 853	△ 4 028	△ 4.2	100.0	100.0	13.7
国	2 175	2 198	△ 23	△ 1.0	2.4	2.3	10.0
公的医療機関	2 419	2 423	△ 4	△ 0.2	2.7	2.6	14.6
社会保険関係団体	-	-	-	-	-	-	-
医療法人	69 070	71 166	△ 2 096	△ 2.9	76.0	75.0	14.3
個人	15 969	17 844	△ 1 875	△ 10.5	17.6	18.8	11.8
その他	1 192	1 222	△ 30	△ 2.5	1.3	1.3	13.5

注：一般診療所の「1施設当たり病床数」は、有床診療所に対する数値である。

(3) 都道府県別にみた人口10万対病院病床数

人口10万対病院病床数をみると、「全病床」は1,212.1床で、前年(1,223.1床)に比べ11床減少している。病床の種類別では、「精神病床」258.9床、「療養病床」244.5床、「一般病床」703.7床となっている。

これを都道府県別にみると、「全病床」は高知県(2,508.3床)が最も多く、「精神病床」は長崎県(593.0床)が最も多くなっている。「療養病床」は高知県(870.8床)が最も多く、「一般病床」は高知県(1,114.8床)が最も多くなっている。

また、それぞれ最も多い県と最も少ない県の比をみると、「全病床」は3.1倍、「精神病床」は4.0倍、「療養病床」は6.1倍、「一般病床」は2.2倍となっている。(図3、表15)

(参考) 統計表 1 施設の種類の別みた施設数・病床数及び人口10万対施設数・病床数の年次推移
 統計表 10 都道府県—指定都市・特別区・中核市(再掲)別にみた病床数及び人口10万対病床数

図3 都道府県別にみた人口10万対病院病床数

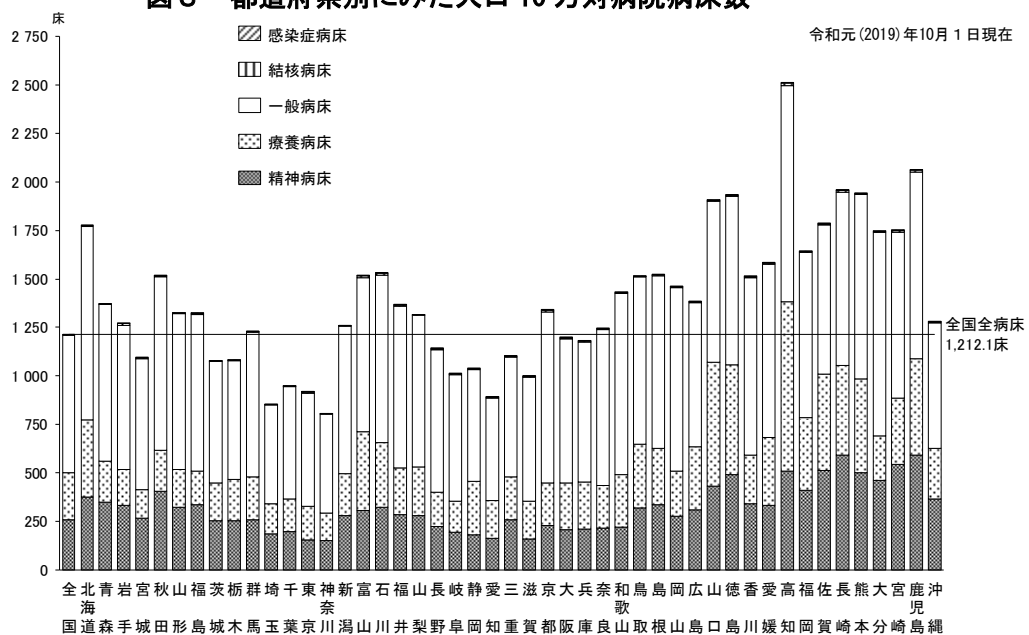


表15 人口10万対病院病床数

令和元(2019)年10月1日現在

	全病床		精神病床		感染症病床		結核病床		療養病床		一般病床	
全 国	1 212.1		258.9		1.5		3.5		244.5		703.7	
多 い 県	高 知	2 508.3	長 崎	593.0	島 根	4.5	京 都	11.6	高 知	870.8	高 知	1 114.8
	鹿 児 島	2 061.3	鹿 児 島	590.2	大 分	3.5	高 知	10.7	山 口	640.1	大 分	1 047.8
	長 崎	1 957.5	宮 崎	545.9	和 歌 山	3.5	富 山	7.9	徳 島	566.1	北 海 道	997.4
	熊 本	1 941.1	佐 賀	515.2	山 梨	3.5	岩 手	7.8	鹿 児 島	497.4	鹿 児 島	964.0
	徳 島	1 931.6	高 知	510.5	秋 田	3.3	石 川	7.2	佐 賀	495.1	熊 本	949.4
	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：
	千 葉	947.6	静 岡	181.8	兵 庫	1.0	三 重	1.7	千 葉	170.2	千 葉	577.2
	東 京	915.3	愛 知	165.2	愛 知	1.0	和 歌 山	1.6	岐 阜	157.8	静 岡	576.3
	愛 知	888.8	滋 賀	162.2	千 葉	0.9	栃 木	1.6	埼 玉	154.1	愛 知	527.6
	埼 玉	853.8	東 京	157.8	大 阪	0.9	千 葉	1.5	宮 城	148.8	神 奈 川	509.4
神 奈 川	804.7	神 奈 川	149.9	神 奈 川	0.8	新 潟	1.3	神 奈 川	142.9	埼 玉	508.8	
比(倍) (最大/最小)	3.1		4.0		5.6		8.9		6.1		2.2	

注：1) 小数点第1位の数値は、小数点第2位を四捨五入して表示している。
 2) 数値が同率であった場合、四捨五入する前の数値を基に表示している。
 3) 比(倍)(最大/最小)は、四捨五入する前の数値で算出している。